

平成 30 年度第 2 回 大阪府公立大学法人大阪府立大学評価委員会議事要旨

- 1 日時 平成30年7月30日(月)午前10時00分～
- 2 場所 大阪赤十字会館 401 会議室
- 3 出席委員 山崎委員長、篠藤委員、高嶋委員、平野委員、梅田委員
- 4 議事内容

(1) 平成 29 事業年度業務実績に関する評価について

- ・事務局から、資料1から3に基づき、第1回委員会での審議を踏まえて作成した平成29事業年度業務実績に関する評価に関する評価結果のたたき台についての説明があった。
- ・法人から平成29事業年度の業務実績について、前回再審議に係る項目の説明があり、質疑応答が行われた。
- ・また、今回の再審議で決定した評価と前回の審議での評価及び意見をまとめた「たたき台」の審議を行った。
- ・再審議3項目については、法人の自己評価がおおむね認められた。

<主な発言>

- ・達成指標を増やすのは問題ないが、評価途中で削除(資料2 P.15(23)の外部資金)することは好ましくない。よって、評価指標については、削除せず、戻したうえで、総合的な評価を行うことが望ましい。
- ・大学の取組みについて、もっと積極的なPRを行っていただきたい。
- ・スペースチャージ制については、大阪市立大学との統合後の連携も念頭に、出来るだけ早い導入を目指していただきたい。
- ・「組織の活性化」の項目においては、新規女性職員や女性研究者比率の増加、また、他の取組み結果などを総合的に判断し高く評価できる。なお、今後、このような大学の取組みについては、積極的なPRの実施を望む。
- ・地域貢献の観点からのI-site なんばにおける公開講座の実施や業務運営体制の改善及び組織の活性化の観点からの「IR推進室」などの新設、女性研究者支援の積極的な取組み等が行われていることを評価する。引き続き同様の成果を得られるよう積極的な取組みを望む。

以上